様式第9号（第20条関係）

労働保険 労働保険料 石綿健康被害救済法 一般拠出金 還付請求書

還付金の種別：労働保険料・一般拠出金

種別

都道府県	所掌(管轄)	基幹番号	枝番号

労働保険番号

※漢字 ※修正項目番号 修正項目番号

① 還付金の払渡しを受けることを希望する金融機関（金融機関のない場合は郵便局）

金融機関名称（漢字） 略称を使用せず正式な金融機関名を記入して下さい

種別 1. 普通 3. 当座 4. 通知 5. 別段

口座番号 ※右詰で空白は0を記入して下さい

支店名称（漢字） 略称を使用せず正式な支店名を記入して下さい

ゆうちょ銀行記号番号 記号 番号 ※右詰で空白は0を記入して下さい

※金融機関コード ※支店コード

フリガナ 口座名義人

郵便局名称（漢字） 略称を使用せず正式名称で○○郵便局まで記入して下さい

区・市・郡（漢字）

② 還付請求額 （注意）各欄の金額の前に「¥」記号を付さないで下さい

労働保険料

（ア）納付した概算保険料の額又は納付した確定保険料の額 円

（イ）確定保険料の額又は増加確定保険料の額 円

（ウ）差額 円

（エ）労働保険料等・一般拠出金への充当額（詳細は以下②）

内訳

（オ）労働保険料等に充当 円

（カ）一般拠出金に充当 円

（キ）労働保険料還付請求額 （ウ）−（オ）−（カ） 円

一般拠出金

（ク）納付した一般拠出金 円

（ケ）追加した一般拠出金 円

（コ）差額 円

（サ）一般拠出金・労働保険料等への充当額（詳細は以下②）

内訳

（シ）一般拠出金に充当 円

（ス）労働保険料等に充当 円

（セ）一般拠出金還付請求額 （コ）−（シ）−（ス） 円

③ 労働保険料等への充当額内訳

充当先事業の労働保険番号	労働保険料等の種別	充当額
二	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	円
二	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
二	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
二	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
一	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	

上記のとおり還付を請求します。

年 月 日

（郵便番号 − ） 住所 電話（ − − ）

事業主 名称 記名押印又は署名 ㊞

氏名 （法人のときは、その名称及び代表者の氏名）

官署支出官厚生労働省労働基準局長 殿

労働局労働保険特別会計歳入徴収官 殿

※修正項目（英数・カナ）

※修正項目（漢字）

還付理由 1. 年度更新 3. 事業終了 4. その他（算調等） 決1

還付金関生年度（元号・平成は7） 決2

※審査区分 決3

歳入徴収官	部長	課室長	補佐	係長	係

（この欄には記入しないでください）

社会保険労務士記載欄	作成年月日・提出代行者・事務代理者の表示	氏名	電話番号
		㊞	

【注意】

1. ①欄について、ゆうちょ銀行を指定した場合、「ゆうちょ銀行記号番号」を記入すること。
また、ゆうちょ銀行以外を指定した場合、「種別」、「口座番号」を記入すること。
2. 還付金の種別概況が②欄については、事業を廃止する場合には該当事項を○で囲むこと。
3. 社会保険労務士記載欄は、この届書を社会保険労務士が作成した場合のみ記載すること。